

令和5年12月20日

技術企画課 総務・技術企画 Gr 担当 後藤、土居 内線 4131、4138 直通 087(832)3509	事後評価①② 高松市 道路整備課 担当 満園、神保 直通 087(839)2516	事後評価③ 高松市 交通政策課 担当 吉峰、片原 川西、松本 直通 087(839)2138	事後評価④ 多度津町 建設課 担当 合田 直通 0877(33)1112
事後評価⑤ 坂出市 都市整備課 担当 安藤 谷川、和田 直通 0877(44)5017	再評価① 坂出市 公民連携・DX推進課 担当 玉井、谷久、 町川、小笠原 直通 0877(44)5080	事後評価⑥ さぬき市 下水道課 担当 桃本 直通 087(894)1611	事後評価⑦ 高松市 河港課 担当 横内、國田 直通 087(839)2522
事後評価⑧ 小豆島町 建設課 担当 竹上 直通 0879(82)7009	事後評価⑨ 再評価② 観音寺市 建設課 担当 田井、竹下、 岸上、秋山、薦原 直通 0875(23)3935	事後評価⑩ 土庄町 建設課 担当 濱口、赤谷、川口 直通 0879(62)7006	※丸数字は 事業番号を示す

第4回 香川県公共事業評価委員会の審議結果（概要）

1 概要

令和5年度 第4回 香川県公共事業評価委員会が、令和5年12月12日(火)及び13日(水)に香川県社会福祉総合センターにおいて開催されました。

(委員出席数は次のとおり) 12月12日：6名出席、12月13日：7名出席

香川県公共事業評価委員会委員 7委員 (敬称略・順不同)

委員長	香川大学 名誉教授	白木 渡
副委員長	香川大学創造工学部 教授	角道 弘文
委員	(株)人間科学研究所 所長	池田 弘子
委員	佐藤好美建築工房 主宰	佐藤 好美
委員	香川大学創造工学部 教授	末永 慶寛
委員	香川大学経済学部 准教授	福村 晃一
委員	(一社)香川経済同友会 専務理事	國村 一郎

2 議事

(1) 事後評価対象事業

下記の10計画について、事業主体が自ら行った事後評価の妥当性を審議しました。

(下記は計画番号及び計画名、事業主体)

①社会資本総合整備計画 屋島地区都市再生整備計画 [事業主体：高松市]

②社会資本総合整備計画 通学路等における交通安全対策の推進 (防災・安全)
[事業主体：高松市]

③ことடன்新駅 (太田～仏生山駅間) 周辺地区都市構造再編集集中支援事業
[事業主体：高松市]

④多度津駅周辺地区都市構造再編集集中支援事業 [事業主体：多度津町]

- ⑤社会資本総合整備計画 文教地区にふさわしい歩行者空間整備（防災・安全）
[事業主体：坂出市]
- ⑥社会資本総合整備計画 さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道
づくり（防災・安全）（重点計画） [事業主体：さぬき市]
- ⑦農山漁村地域整備計画 高松市の漁港における海岸耐震対策の推進
[事業主体：高松市]
- ⑧農山漁村地域整備計画 小豆島町の漁港地域における海岸堤防等老朽化対策
[事業主体：小豆島町]
- ⑨社会資本総合整備計画 室本港における安全で利便性の高い港湾環境の
整備（防災・安全） [事業主体：観音寺市]
- ⑩社会資本総合整備計画 離島架橋による地場産業の活性化を目指した安心・
安全な基盤づくり [事業主体：土庄町]

(2) 再評価対象事業

下記の2事業について、審議しました。

(下記は計画番号及び計画名、事業主体)

- ①社会資本総合整備計画 文教地区にふさわしい歩行者空間整備
(防災・安全) 京町線 [事業主体：坂出市]
- ②観音寺スマートインターチェンジ（仮称）アクセス道路整備事業
[事業主体：観音寺市]

(3) 審議内容（委員会意見）

- ・事後評価における各計画の事業効果の発現状況として、計画番号⑥～⑨について、「十分な効果があった」、計画番号①～④について「一定の効果があった」、計画番号⑤⑩について「次期計画で検証」と事業主体が評価したこと、また、事後評価における対象計画番号②③⑤⑩について「継続する」とした計画について「概ね妥当である」との意見を付す。
- ・再評価対象事業①について「事業計画を見直して継続が妥当である」、②について「事業の継続が妥当である」との意見を付す。

3 その他

(1) 議事録

第4回議事録については、取りまとめ次第公表します。